

## 「夏休み自由研究応援プロジェクト」のご報告

### うんちの秘密に迫る！うんちプログラム

夏休み自由研究応援プロジェクトのプログラムのひとつとして、初めて『うんち』にフォーカスしたプログラムを実施しました。「そもそも『うんち』って何だろう？」という問いから始め、那須平成の森の中で集めた様々な生き物の『うんち』を観察しながら『うんち』から分かることを紐解きました。

1時間のプログラムの中で実際に森へ『うんち』を探しに行く時間も設け、参加者はイモムシやノウサギなどの『うんち』を見つけていました。



### 身体の仕組みから森の自然を知る！ 標本プログラム

毛皮や頭骨などの標本から生き物の姿、生き方を伝えるプログラム！

頭蓋骨から動物を当てるクイズでは、小さなモグラの頭骨も大きなスクリーンではワニのように見えました！もっとクイズがやりたくてその場で新しい問題を作る場面も…

最後はほ乳類の歯を見比べて、食べ物の違いを紹介。草食のシカの歯の方がネコの肉食の歯より怖そうな見た目ののは意外な発見だったようです。



### ■お問い合わせはこちら

那須平成の森フィールドセンター  
9:00～16:30（5・7・8月のみ 9:00～17:00）  
水曜休園（GW、お盆、年末年始は無休、月により臨時休園日あり）

### 那須高原ビジターセンターで ライトトラップ！



毎年恒例となったライトトラップを使った昆虫観察。今年は姉妹施設の「那須高原ビジターセンター」でも行いました！ビジターセンターはフィールドセンターより標高が低く、その差は約150m。温泉街に近い為、暖かさの違いも飛来昆虫に影響しました。特に顕著なのはカブトムシでしょうか？標高1,000mを超えるフィールドセンターでは稀な本種も見ることができました。

普段と違うフィールドでの昆虫観察、また他の場所でもやってみたいですね♪

### 那須平成の森自然調査～イモムシ調査～



過去にも実施したことがあるイモムシ調査プログラムですが、今年は夏休み自由研究応援プロジェクトのひとつとして実施しました。3日間で見つかったイモムシは、合計で20匹以上！数多くの生き物の命を支えるイモムシたちを見つけるため、参加者の方と一生懸命に葉をめくり探しました。

新しい取り組みとして、8月の間、フィールドセンターで見つかったイモムシの生体展示を行い、来園者にもイモムシを観察していただけるようにしました。

〒325-0302 栃木県那須郡那須町高久丙3254  
TEL: 0287-74-6808 FAX: 0287-74-6809  
HP: <https://nasuheisei-f.jp>

日光国立公園

# 那須平成の森 通信



第59号  
令和7年10月

色づく景色は、すぐそこに